

## 統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」の小型高集積モデル「BS320」に サーバ仮想化機構 Virtage を搭載し、販売開始

高信頼なクラウドコンピューティングを支えるプラットフォームとしても活用



小型高集積モデル「BS320」

「PCI 拡張サーバブレード」

株式会社日立製作所（執行役会長兼執行役社長:川村 隆／以下、日立）は、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」の小型高集積モデル「BS320」において、日立独自開発のサーバ仮想化機構 Virtage(バータージュ)を標準搭載したサーバブレード<sup>(\*)</sup>を、10月9日から販売開始します。これにより、「BS320」でも高性能・高信頼な仮想化環境の構築が可能となり、幅広い基幹システムの統合を実現することで、ITコストや消費電力の削減に貢献します。

\*1 PCI 拡張サーバブレード (PCI Express カードを搭載でき、LAN ポート数が拡張可能なサーバブレード) に標準搭載

Virtage は、プロセッサやメモリなどのハードウェアリソースを複数の論理サーバ(仮想サーバ)に分割し、それぞれ独立したサーバとして利用できる日立独自のサーバ仮想化機構で、ハードウェアレベルで仮想化を実現しているため、高性能・高信頼な仮想化環境を構築できます。企業や自治体の基幹システムで使われてきた実績があるほか、日立クラウドソリューション Harmonious Cloud のシステム基盤としても利用されており、従来「BladeSymphony」のハイエンドモデル「BS2000」ならびに「BS1000」にて提供してきました。一方で昨今、高信頼な仮想化環境のニーズは、大規模な基幹システムだけでなく、中堅・中小企業向け ERP(Enterprise Resource Planning)システムやデータベースシステムなどといった、中小規模の基幹システムへと拡大しています。

そこで今回、ハードウェア性能の向上などにより基幹システムへの適用が広がっている小型高集積モデル「BS320」において、Virtage を搭載したサーバブレードの販売を開始します。これにより、中小規模システムにおいても、高い処理性能と高信頼を実現する仮想化環境を構築できるようになります。

なお、本製品は Harmonious Cloud のプライベートクラウドソリューション<sup>(\*)</sup>にも適用するなど、ミッションクリティカルなシステムのクラウド化に対応するプラットフォームとして、活用していきます。

\*2 プライベートクラウドソリューション : ユーザー企業の社内、企業グループ内で利用する高信頼なクラウドコンピューティング環境を構築するシステムインテグレーションサービス

また同時に、Virtage による仮想化環境に対し、Red Hat Enterprise Linux を定額サポートする「日立サポート 360 サポートサービス for Red Hat Enterprise Linux 5(Virtage)」を新たに提供します。これにより、Linux 環境の保守費用を従来比最大 80%低減することができるため、サーバ統合時の保守コストを削減することが可能です。

## ■新製品の特長

### 1. 「BS320」において Virtage を搭載したサーバブレードを提供

「BS320」において、優れたネットワークの拡張性を持つ「PCI 拡張サーバブレード」に Virtage を標準搭載し、提供します。

本製品は、日立独自のハイパーバイザー<sup>(\*)3</sup>により、高信頼な仮想化環境を構築できます。例えば、物理サーバとの高い互換性を実現できるため、一般的なクラスタリング<sup>(\*)4</sup>ソフトウェアを使用して、論理サーバに障害が発生しても即座に予備の論理サーバに切り替え、業務を継続できるほか、万が一ハードウェアに障害が発生した場合でも、障害解析・処理機能により影響範囲を局所化しシステムダウンを最小限にとどめることができます。また、多様なネットワーク構成が必要な基幹システムも統合できるため、ユーザーの IT コスト削減や省電力化を実現します。1 サーバブレードあたり最大 8 台の論理サーバを構築できるため、例えばサーバ 48 台を 6 台のサーバブレードに統合することで、約 50%の省電力化を図ることが可能<sup>(\*)5</sup>です。

\*3 ハイパーバイザー : 論理サーバを実現するための制御プログラム。論理サーバ上の OS のリソース管理、エミュレーション処理を行う

\*4 クラスタリング : 複数のサーバを1台であるかのように管理し、1台のサーバで障害が発生した場合、業務を他のサーバへ引継ぐことができる機能

\*5 当社試算

### 2. 仮想化環境の構築を支援する各種サービスも提供

機能エンハンス時の最新ファームウェアの提供や問題解決支援などを行う「日立サポート 360 BS320 Virtage サポートサービス」を新設するほか、「BS2000」「BS1000」で提供している「Virtage EasyStart サービス」<sup>(\*)6</sup>やシステム設計・構築などのプラットフォームソリューションを「BS320」にも適用し、仮想化環境の導入・保守をサポートします。また、仮想化環境向け評価・検証施設「Virtage コンピテンス・センター」にも本製品を設置し、ユーザーやパートナー、ISV/IHV<sup>(\*)7</sup>の評価・検証作業を支援していきます。

\*6 Virtage EasyStart サービス : 専門の技術者が Virtage に関する各種設定をあらかじめ実施/検証してから出荷するサービス

\*7 ISV/IHV : Independent Software Vendor(独立系ソフトウェアベンダー) / Independent Hardware Vendor(独立系ハードウェアベンダー)

### 3. 仮想化環境での Linux 定額サポート新設による保守コストの最適化

Virtage による仮想化環境に対し、「日立サポート 360 サポートサービス for Red Hat Enterprise Linux 5(Virtage)」を新たに提供します。本サービスは、Red Hat Enterprise Linux の実行環境を1ライセンスで 1 サーバ(4 論理サーバまたは 10 論理サーバ)まで定額で提供します。このため、論理サーバが増加した場合でも、ライセンスの範囲内であれば新たなライセンスを購入する必要なく、コストを抑えた仮想化環境で Linux をサポートすることが可能です。

なお、本サービスは「BS320」に加え、ハイエンドモデル「BS2000」「BS1000」でも利用することができます。

本発表に際し、各社から以下のコメントをいただいています。

#### ■インテル株式会社 エンタープライズ・プラットフォーム・マーケティング統括部長 徳永 貴士 氏

インテルは、日立製作所の統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」における小型高集積モデル「BS320」にサーバ仮想化機構 Virtage を搭載したことを歓迎いたします。インテル最新のマイクロアーキテクチャーに基づくインテル® Xeon® プロセッサ 5500 番台搭載の「BladeSymphony」は、先進の仮想化環境を提供します。「BS320」で使われるサーバ仮想化機構 Virtage は、仮想化をハードウェアでアシストするインテル® バーチャライゼーション・テクノロジーと日立製作所の仮想化技術を融合した革新的な機能です。両社の先進技術と日立製作所の事業強化により、企業の基幹システムへの採用がさらに拡大されることを期待します。

#### ■レッドハット株式会社 代表取締役社長 廣川 裕司 氏

レッドハットは、日立製作所の「BladeSymphony」小型高集積モデル「BS320」における、機能強化の発表を歓迎いたします。各種の付加価値が実現できる仮想化技術は、複数の物理サーバを統合することでコスト削減を実現するソリューションとしてたいへん注目されております。信頼性と安定性に定評のある日立のサーバと、革新的な技術でコスト削減を実現する Red Hat Enterprise Linux の組み合わせが広く市場に浸透し、強固で安定した IT 基盤を提供できるものと期待しております。

#### ■新製品の価格と提供時期

| 製品とサービス   | 概要  | 価格                                 | 提供時期      |
|---|---|------------------------------------|-----------|
| 「BS320」<br>PCI 拡張サーバブレード<br>(OS レスモデル)                                | ・インテル® Xeon® プロセッサ<br>L5520(2.26GHz)/X5570(2.93GHz)/E5540(2.53GHz)/E5520(2.26GHz)/E5502(1.86GHz)<br>最大2(最大8コア)<br>・メモリ最大 48GB<br>・サーバ仮想化機構 Virtage 標準搭載 | 346,500 円～<br>(税抜 330,000 円～)      | 10 月 30 日 |
| 日立サポート 360<br>サポートサービス for<br>Red Hat Enterprise Linux 5<br>(Virtage) | Red Hat Enterprise Linux の実行環境を1<br>ライセンスで 1 サーバ(4 論理サーバまたは<br>10 論理サーバ)まで定額でサポート   | 年額 206,640 円～<br>(税抜年額 196,800 円～) | 10 月 9 日  |

## ■外部機関による表彰

統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」サーバ仮想化機構 Virtage は、優れた省エネ効果を持つ IT 機器、ソフトウェア、サービス、ソリューションや、それらを活用して優れた省エネ効果を実現した提案などを表彰する、グリーン IT 推進協議会主催の「グリーン IT アワード 2009」の審査員特別賞を受賞しています。

「グリーン IT アワード 2009」受賞のお知らせ

[http://www.hitachi.co.jp/information/support\\_091005/index.html](http://www.hitachi.co.jp/information/support_091005/index.html)

## ■他社商標注記

- ・インテル、Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。
- ・Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■製品情報

統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」

<http://www.hitachi.co.jp/bds/>

日立サーバ仮想化機構Virtage

<http://www.hitachi.co.jp/virtage/>

日立サポート360

<http://www.hitachi.co.jp/soft/support360>

## ■製品お問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12

利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---